

ARCO-132 20231129

町田 薬師池公園

紅葉

ウォーキング 2023

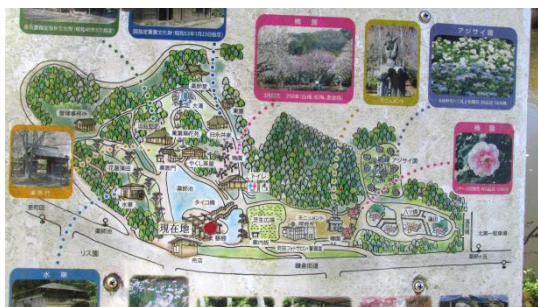
例年一年を締括するウォーキングは紅葉を追掛けてきた。今年は町田市薬師池公園に。薬師池公園は都の重要公園として指定を受けていて溜池に映る紅葉を楽しめそうだ。

アクセス

杉並 JR 荻窪から新宿へ。9 時小田急新宿駅にWINGS6 名集合。町田への直行藤沢行急行に乗車。45 分程で町田駅着。北口の POP ビル先 21 番 BUS 乗場から野津田車庫行に乗り 20 分程。鎌倉街道を薬師池 BUS 停を一つ乗り越し薬師ヶ丘で降車した。

薬師池公園に

↓ 薬師堂



出口 ↑ 水車 ↑ 薬師池

蓮池 ↑ 入口

薬師池公園案内図

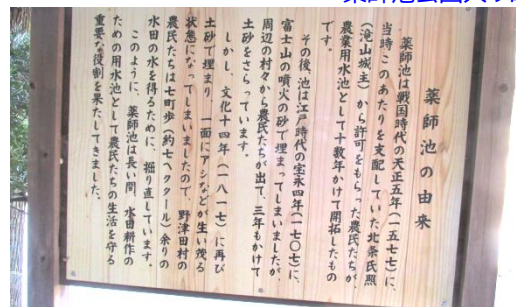
「薬師池は新東京百景、東京都指定名勝、日本の歴史公園 100 選にも選定され、江戸時代の古民家や甘味処・フォトサロン等もあり、秋にはイチョウや紅

葉したカエデが見頃を迎え景色を楽しませるてくれる」とのこと。

BUS を降りると南に蓮池が延びている。蓮の残り茎が乾燥して千本針状に立ち枯れている。



薬師池公園入り口



薬師池由来



紅葉祭り開催中



ハスの枯茎

蓮池に続く椿園は、この時期花が咲き始める頃なのだが蕾さえ見付けられなかった。

モニュメント前へ

鎌倉街道沿いに蓮池からモニュメント自由民権の像前へ。フォトサロンがその南側に有る。だが展示入れ替え中で入館出来ずプロ写真家の術を学び損なった。



自由民権の像・・・世界に平和を！



モニュメント自由民権の像下の鐘



模様替えのため入館出来なかったフォトサロン

藤棚横を太鼓橋へ

5月に紫色の花房を吊るであろう藤棚下を太鼓橋へ。グレイシュホホワイトに塗られた和洋風の太鼓橋の先に雪吊り

を施した松と紅葉とが黄と紅のコンビネーションが魅力的。



藤棚は冬枯れ



薬師池東側の紅葉



太鼓橋と松の雪吊りが水面に写って



太鼓橋で記念写真を



二重橋の曲がり角で



太鼓橋元の吊り木



薬師池際の紅葉



薬師池際の黄葉



薬師池際の紅葉



太鼓橋から茶店へ

茶店

「カクさんや休んでいこうか」 疲れていても素通り

薬医門へ江戸時代の民家を移築したエリアに



薬医門手前の紅葉



薬医門手前から太鼓橋を



薬医門池東前の紅葉



薬医門

旧荻野家住宅

旧永井家住宅と同様の古民家。こちらは医家であったとのこと。家屋の豊かさを感じる。薬師とは医家のことなのかと？内部は拝観不可。



荻野家

永池家住宅へ



古民家を移築しているが、かなり荒れて

福王寺薬師堂へ

薬師堂は町田市管理ではなく、公園と一体となっているけれども宗教法人のそれ。でも池名は薬師池。もともとは福王寺池と呼ばれていたようだ。お堂前の大銀杏が見事に黄葉している。



薬師堂への登り階段



堂前の大銀杏幹周り 4m 程・樹齢 300 年



薬師堂

再び薬医門前から水車へ



上水方式で回っている

更に南に菖蒲田が



歩き疲れて菖蒲田先には行かずに

帰路 薬師池 BUS 停～町田駅へ

薬師池に映る紅葉を楽しみながらのウォーキング。池寄りの園路を、シーンを追い掛けて、時はすでに南中を過ぎている。薬師池 BUS 停から町田駅へ。



鎌倉街道

町田市は、2020 年に薬師池の西側手前にモダンな「四季彩の杜西園」を市民公園として造成・開園している。そちらも訪れてみたいところだが、..今回は脚力不足ゆえ遠慮させて頂く。

ランチへ

JR 横浜線町田駅近の東急町田ビル 8階にへぎそばを食べさせてくれる清兵衛が。久々にフノリを繋ぎにし、喉越しの優しい蕎麦を食べさせて頂いた。



へぎ蕎麦清兵衛



小海老天ぷらへぎそば ¥1480

帰り道・エピローグ

小田急線町田駅に戻って新宿へ。新宿駅出口で解散し各自新宿街中へ。11 月も終盤。夏から秋への移ろいはなだらかで数日前から秋寒に。

予定を1週遅らせてウォーキング実施。町田薬師池周りの紅葉とへぎ蕎麦のコラボは晩秋から初冬への移ろいを堪能。冬への日差しに照らされて微妙に輝く小枝に俟とう黄色や紅色へと変化する枝葉を映し、充分楽しませてくれた。

8℃で黄葉開始し、5℃で紅色に発色するとの説を実感。歩数は7000歩程と適頃に。所々に梅林が有り、「来春に再び訪れてみたい」と思わせてくれた。

来月12月には定例会にて、本年2023年度の活動を振り返りつつ来年2024年のウォーキング計画を展望することにしています。

20231129
suginami WINGS
記 J U S T ing